

2025 総特集版

Price ¥0

元気な女子校

元気な学校 Web版

genkina-gakko.jp



元気な

神田女学園中学校・高等学校



楽しくなければ学校ではない
～世界で活躍する女性を目指して～

神田女学園の教育目標は、ただ知識を教えるだけでなく、広い視野で自ら考え、問題解決能力や創造性を育てることにあります。そのために必要な「グローバル教育」と「探究型の学び」を教育の柱としております。

学校の中で「一人ひとりが主役になれる」、学びの中で「人として大きく成長できる」そんな女子校を目指していきます。「楽しくなければ学校ではない。楽しいだけでも学校ではない。」という考えのもと、自分のドラマを自分でデザインする伝統の女子校です。

Genkina-Joshiko



神田女学園中学校・高等学校

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-3-6
tel 03-6383-3751 web <https://www.kandajogakuen.ed.jp>



わたしの「やってみたい」を世界中の人々へ

本校は創立135年という長い歴史を持つ女子教育校です。「誠愛勤朗」という教育理念を掲げ、思考の基礎となる「確かな基礎学力」を身につけた上で、グローバル教育を中心に探究型の学びを通じてさまざまな取り組みを行っています。新しいことに挑戦し、好きな事に全力で取り組み、活気ある6年間の学園生活を実現しています。

最初の中学3年間でネイティブが日常に

中学3年間は「グローバルクラス」として、基礎学力と英語力をつけることに重点を置いていきます。中学1年生は国語・数学・英語を習熟度別に分かれて、勉強の仕方を学ぶところからスタート。また、専任の英語ネイティブ教員が10名以上在籍しており、英語での意思疎通が日常的にできる環境を整えています。中学2年生になると、徐々にネイティブ教員とのコミュニケーションが取れるようになり、日常会話の中で自然な英語表現や発音を学ぶことで、リスニング・スピーキングのスキルが大きく伸びていきます。中学3年生からは、「教養としての第二外国語」として、中国語・韓国語・フランス語の中から一つを選択し、「トリリンガル教育」に力を入れます。母語で考えたことを伝える言語が増えるのは生徒にとっても楽しいようで、日直日誌を韓国語やフランス語で書いたり、中国語で教員に話しかけたりする生徒もいます。また、本校では上級生から学ぶ「ピ

アサポート活動」も好評です。上級生と一緒に活動する機会が多く、勉強に限らず様々なサポートを受けることができます。国際的かつ開放的な校内の雰囲気は、本校ならではの魅力です。

高校からは将来を見据えた3コース制

中学3年間の学びと将来の希望を考慮して、高校からは、中国語・韓国語・フランス語から選択可能な多言語教育と探究型の学びを提供する「キャリアデザインコース」、半年から2年間の留学を含む「グローバルコース」、国立大学や難関私立大学を目指す「アドバンストコース」の3つのコースのいずれかを選択します。「キャリアデザインコース」は探究論文やプレゼンテーションに力を入れ、第二外国語もさらに深く学びます。生徒が好きなテーマを決めて、論文やプレゼンテーションを多言語で実践する内容は、卒業後も活かせる学びです。「グローバルコース」は言語習得と国際教養を中心とした文系型カリキュラムです。2年間の留学で現地の卒業資格も得る「ダブルディプロマプログラム」や、多くの国から自由に選択し留学ができる「ロングステイタイププログラム」など、海外留学制度が充実しています。



も設けており、将来を考えて幅広く可能性を広げることができ

世界基準のグローバル教育と探究活動

多言語教育や海外留学プログラム、探究活動などのグローバル教育に力を入れる理由は、行動や価値観の基準を世界レベルで育むためです。本校では日ごろから海外を身近に感じられる環境が整っているため、自然とグローバルな発想が生まれ、自ら多言語で発信する力が培われます。また、社会の最適解を探究していく「NCL(ニコール)プロジェクト」を実践しており、多角的な視点から観察を重ねて深く考える力を養い、主体的に行動するマインドが身につきます。この学びを支援するために、全国各地75大学と高大連携を締結しており、提携先の大学教員や学生に質問や相談ができるだけでなく、各地の提携先を訪れる実地体験型プログラムも用意しています。

OGからのメッセージ

WAさん 中央大学 文学部

私は探究を通して、自分の考え方や意識が変わったと思います。今までは失敗することが怖く、何かに挑戦するときも取り組むまでに時間がかかりましたが、アンケート調査や専門家の方へのインタビューを通して、課題に対して失敗を恐れずに挑戦し、積極的に解決しようと行動できるようになりました。そのような自信を持てたからこそ、受験も前向きに挑戦できたのだと思います。進路選択の際には、自分が何を学びたいのか、なぜ興味を持ったのか、じっくり考えました。大学では人権問題やジェンダーバイアスについて学びたいと思い、幅広い科目を履修できる大学を選びました。受験対策では担任の先生に毎日といっていいほど相談していました。親身に、そして時には厳しく指導してくださったことにとても感謝しています。神田女学園の先生を見て、私も将来は生徒に寄り添いながら一緒に学びを深めていけるような教師になりたいと考えています。

TOPICS

イチオシ！施設紹介

本校の特徴はグローバル教育です。その中でも伝統の英検対策では、二次合格率が98%以上。習熟度別の英語教育により一人ひとりに合った学習をすることで一次試験を突破し、二次試験対策はネイティブ教員とのマンツーマンレッスンがあります。日頃からネイティブ教員と会話をする空間はありますが、さらに精度を上げることで高い合格率に繋がっています。